

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	amico玉造教室		
○保護者評価実施期間	R7年3月1日		～ R7年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R7年3月1日		～ R7年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 4月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供 (児童一人ひとりに合ったレッスン、通所が楽しみになるプログラムの提供)	利用者一人ひとりに応じた支援内容の検討と実践。	職員への研修の機会や専門職員の拡充
2	保護者への説明など (丁寧な保護者支援)	児童だけでなく、保護者支援を常に心がけている。	保護者様とより信頼関係を構築できるよう務めて参ります
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域活動への参加などについて実践できていない	プログラムの性質上(マンツーマンの個別レッスン)、地域参加が難しい	必要に応じて検討して参ります
2	非常時の対応について、事業所の取り組み内容(訓練マニュアルなど)を保護者様に説明できていない	避難マップの掲載や非常食の常備、感染症対策など必要な対応は取っているが、保護者様への説明が不足していた。	必要に応じて検討して参ります
3			